

# 福島県等が実施した令和 5 年度中間貯蔵施設における 状況確認等の結果について

令和 6 年 8 月 2 6 日  
福島県生活環境部  
中間貯蔵・除染対策課

# 1 施設等の状況確認（その1）

- 目的：**
- ・安全協定第9条に基づき施設の周辺地域の安全の確保について確認する。
  - ・国による中間貯蔵施設の管理及び運営が適正であることを確認する。

## 輸送（仮置場からの搬出作業）

**実施期間：** 令和5年7月～12月

**実施回数：** 6回

**対象市町村：** 飯舘村、南相馬市、浪江町、  
富岡町、大熊町、双葉町

### 主な確認事項：

- ・積込作業の安全性
- ・除去土壌の飛散流出防止対策
- ・輸送時の携行物

### 結果：

- ・事業が適正に行われており、施設の周辺地域の安全が図られていることを確認した。



積込作業



積込前の荷台



積込後のフレコンの固縛



輸送車両の携行品

# 1 施設等の状況確認（その2）

- 目的**：
- ・安全協定第9条に基づき施設の周辺地域の安全の確保について確認する。
  - ・国による中間貯蔵施設の管理及び運営が適正であることを確認する。

## 施設（大熊町、双葉町とともに実施）

**実施期間**：令和5年4月～令和6年2月

施設種別(施設数)	実施回数
受入・分別施設 (5)	5
土壌貯蔵施設 (10)	13
仮設焼却施設 (3)	5
灰処理施設 (2)	2
廃棄物貯蔵施設 (3)	3
保管場 (5)	5
合計	33



土壌貯蔵施設の状況



受入・分別施設の解体状況

### 結果：

- ・廃棄物貯蔵施設に特定廃棄物保管場所である旨の掲示板がなかった（令和6年7月に改善を確認）。
- ・その他の施設の異常は認められなかった。
- ・大熊町仮設焼却施設の燃焼装置異常による稼働停止後の対応状況を確認し、原因究明及び再発防止を求めた。（詳細は4頁）

### 主な確認事項：

- ・作業の安全性
- ・除去土壌等の飛散流出防止対策
- ・環境モニタリングの実施状況
- ・事故及び異常時の対応状況

# 1 施設等の状況確認（その3）

## 大熊町仮設焼却施設

### 経緯等：

- 4月 6日、燃烧装置の異常により稼働を停止。
- 4月19日、県が大熊町とともに現地において状況を確認。
- 4月21日、国に原因究明及び再発防止策を講じるよう文書で通知。
- 5月 9日、稼働を再開。
- 5月17日、大熊町とともに現地において改善状況を確認。



現地調査時の様子

### 県の調査結果：

- ・敷地境界の空間線量率に異常はなく、周辺環境への影響は確認されなかった。
- ・稼働停止により廃棄物の受入が一時的に停止したが廃棄物処理への影響はなかった。

事項	内容
原因	除去土壌等の容器残さ（空になったフレコンバッグ）に混入していた石が投入されたことによる燃烧装置の損傷。
国の対応策	<ul style="list-style-type: none"><li>・石などの異物混入の可能性の高い容器の残さ（2万5千袋程度）のうち、1900袋を重機や分別機により再分別。</li><li>・現在は、再分別作業は行っておらず、残りの異物混入の可能性の高い容器の残さは焼却炉へ投入せずに保管。</li><li>・（再発防止策）新たな分別設備の整備等の検討。</li></ul>

## 2 環境モニタリング（その1）

- 目的：**
- ・安全協定第3条に基づき、事業による周辺環境への影響を確認する。
  - ・国が実施する環境モニタリングの妥当性を確認する。

**実施期間：** 令和5年6月～令和6年2月

**項目等：**

施設種別	実施回数	調査項目
受入・分別施設*	3	空間線量率、放射能濃度（大気浮遊じん）
土壌貯蔵施設	19	放射能濃度（地下水、雨水、放流水）、有害物質等（放流水）
減容化施設	5	放射能濃度（雨水、排ガス）
廃棄物貯蔵施設	2	放射能濃度（地下水、雨水）
保管場	6	放射能濃度（地下水）
研究施設	2	空間線量率、放射能濃度（大気浮遊じん）
敷地境界	4	空間線量率、放射能濃度（大気浮遊じん）
周辺河川	12	放射能濃度（水質、底質）
合計	53	

\*：解体に伴うモニタリング（詳細は6頁）

**結果：** 空間線量率、放射能濃度：これまでの結果と同程度または不検出のため周辺環境への影響は確認されなかった。

有害物質等：土壌貯蔵施設（双葉②工区）の放流水中の溶解性マンガン含有量が基準超過（その他はいずれも基準超過なし）（詳細は7頁）

## 2 環境モニタリング（その2）

### 受入・分別施設解体時

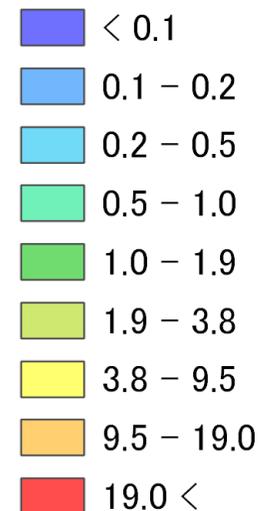
**調査日**：令和5年8月3日（解体前）、11月1日（解体中）、令和6年2月29日（解体後）

**対象**：双葉①工区（Ⅱ期）受入・分別施設（解体期間：令和5年8月～令和6年2月）

**結果**：解体前後で空間線量率に変化はみられず、解体による周辺環境への影響は確認されなかった。

解体前	解体中		解体後
空間線量率 ( $\mu\text{Sv/h}$ )	空間線量率 ( $\mu\text{Sv/h}$ )	大気浮遊じん ( $\text{Bq/m}^3$ )	空間線量率 ( $\mu\text{Sv/h}$ )
0.08～0.20	0.09～0.20	不検出 (3未満)	0.10～0.20

メッシュ平均値 ( $\mu\text{Sv/h}$ )



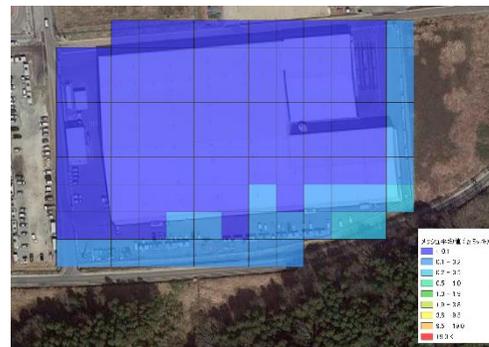
### 歩行モニタリング



解体前



解体中



解体後

## 2 環境モニタリング（その3）

### 土壌貯蔵施設（双葉②工区）放流水

#### 経緯等：

令和6年1月10日に県が行ったモニタリングの結果、基準を超過。

**結果：**溶解性マンガン含有量 11 mg/L（基準 10 mg/L以下）

#### 県の対応：

- ・国に原因究明及び再発防止を講じるよう文書で通知した（令和6年3月5日）。
- ・双葉町とともに現地調査を行い、改善状況を確認した（令和6年6月26日）。

#### 改善状況の確認結果：

調査事項	結果
水質の管理方法	<ul style="list-style-type: none"><li>・簡易試験による原水中の溶解性マンガン濃度の確認が行われていた。</li><li>・原水中の濃度が10 mg/Lを超える場合にはアルカリ凝集沈殿処理が行われており、処理後の濃度が10 mg/L未満であることを確認した上で放流されていることを確認した。</li></ul>
点検記録	上記の簡易試験結果を確認し、処理が適切に行われていることを確認した。



浸出液処理水槽

## 3 その他

### 放射能連続測定装置の校正不正事案への対応

#### 経緯等：

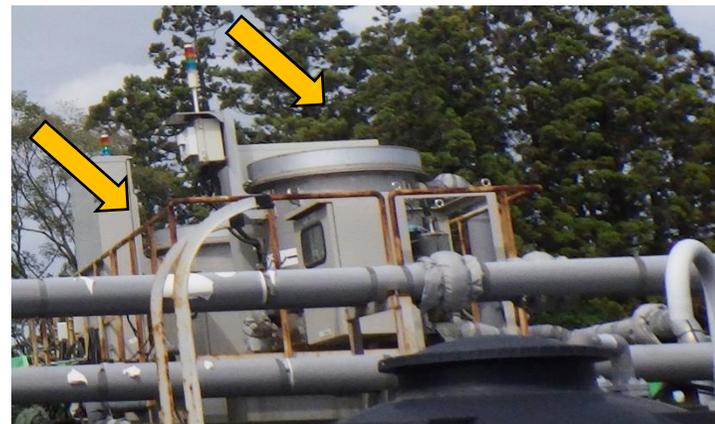
中間貯蔵施設の一部において、地下水等の放射能濃度モニタリング用の測定装置の校正報告書の一部が不正に作成されたものであることが判明（8月2日国公表）し、これを受けて、県が現地において状況を確認した。

**調査日：** 令和6年8月6日

**対象：** 土壌貯蔵施設（大熊⑤工区）  
モニタリング用測定装置 6台

#### 県の対応：

放射能濃度の測定値が全て基準値を下回り、放射性物質による周辺環境への影響はないとしているものの、重大な事案であると受け止め、環境省に対し、再発防止の徹底や適正なモニタリングの実施など適切な対応を求めた。



浸出液処理水槽（2槽）



地下水（K2区画）測定用

## 令和5年度

### 中間貯蔵施設事業に係るモニタリング結果

令和5年度中間貯蔵施設事業に係るモニタリング結果一覧

調査場所	調査項目	調査地点数	結果
	地下水中の放射能濃度	39	すべて検出下限値未満
	雨水排水中の放射能濃度	12	すべて検出下限値未満
	放流水中の放射能濃度	9	これまでの結果と同程度
土壌貯蔵施設	放流水中の有害物質等	9	1施設で溶解性マンガン含有量が基準を超過 その他はいずれも基準超過なし
廃棄物貯蔵施設	地下水中の放射能濃度	3	すべて検出下限値未満
	雨水排水中の放射能濃度	2	すべて検出下限値未満
保管場	地下水中の放射能濃度	6	すべて検出下限値未満
	雨水排水中の放射能濃度	3	すべて検出下限値未満
減容化施設	排ガス中の放射能濃度	5	すべて検出下限値未満
	空間線量率	2	これまでの結果と同程度
研究施設	大気浮遊じん中の放射能濃度	2	すべて検出下限値未満
	空間線量率	2	これまでの結果と同程度
敷地境界	大気浮遊じん中の放射能濃度	2	すべて検出下限値未満
	河川水中の放射能濃度	6	すべて検出下限値未満
河川	河川底質中の放射能濃度	6	これまでの結果と同程度

1 土壌貯蔵施設

(1) 地下水中の放射能濃度

(単位：Bq/L)

調査地点	調査日	調査項目	地図番号	分析結果	
				Cs-134	Cs-137
大熊 1 工区	R5. 8. 18	井戸	4	不検出	不検出
			5	不検出	不検出
		80	不検出	不検出	
		2	不検出	不検出	
		3	不検出	不検出	
集排水	79	不検出	不検出		
大熊 2 工区 (1 期)	R5. 8. 25	井戸	9	不検出	不検出
		集排水	8	不検出	不検出
大熊 2 工区 (2 期)	R5. 8. 25	井戸	16	不検出	不検出
			17	不検出	不検出
		集排水	12	不検出	不検出
			13	不検出	不検出
			14	不検出	不検出
			15	不検出	不検出
			22	不検出	不検出
大熊 3 工区	R5. 8. 30	集排水	20	不検出	不検出
			21	不検出	不検出
		井戸	81	不検出	不検出
			29	不検出	不検出
			30	不検出	不検出
大熊 4 工区	R5. 8. 31	井戸	31	不検出	不検出
			25	不検出	不検出
		集排水	26	不検出	不検出
			27	不検出	不検出
			37	不検出	不検出
			38	不検出	不検出
			31	不検出	不検出
大熊 5 工区	R5. 9. 15	井戸	25	不検出	不検出
			26	不検出	不検出
		集排水	27	不検出	不検出
			34	不検出	不検出
			35	不検出	不検出
			36	不検出	不検出
			37	不検出	不検出
双葉 1 工区 (1 期)	R5. 7. 21	井戸	48	不検出	不検出
		集排水	47	不検出	不検出
		井戸	52	不検出	不検出
双葉 1 工区 (2 期)	R5. 7. 21	井戸	53	不検出	不検出
			50	不検出	不検出
		集排水	51	不検出	不検出
			57	不検出	不検出
双葉 2 工区	R5. 7. 21	集排水	56	不検出	不検出
		井戸	60	不検出	不検出
双葉 3 工区	R5. 7. 21	集排水	59	不検出	不検出

[検出下限値：1]

## (2) 雨水排水中の放射能濃度

(単位：Bq/L)

調査地点	調査日	地図番号	分析結果	
			Cs-134	Cs-137
大熊 1 工区	R5. 8. 18	97	不検出	不検出
大熊 2 工区 (2期)	R5. 8. 25	98-1	不検出	不検出
	R5. 8. 25	98-2	不検出	不検出
大熊 3 工区	R5. 8. 30	99-1	不検出	不検出
	R5. 8. 30	99-2	不検出	不検出
大熊 4 工区	R5. 8. 31	100-1	不検出	不検出
	R5. 8. 31	100-2	不検出	不検出
大熊 5 工区	R5. 9. 15	101-1	不検出	不検出
	R5. 9. 15	101-2	不検出	不検出
双葉 1 工区 (2期)	R5. 7. 21	84	不検出	不検出
	R5. 7. 21	85	不検出	不検出
双葉 2 工区	R5. 7. 21	85	不検出	不検出
双葉 3 工区	R5. 7. 21	86	不検出	不検出

[検出下限値：1]

## (3) 放流水中の放射能濃度

(単位：Bq/L)

調査地点	調査日	地図番号	分析結果	
			Cs-134	Cs-137
大熊 1 工区	R5. 8. 18	6	不検出	不検出
大熊 2 工区 (1期)	R5. 8. 25	10	不検出	不検出
大熊 2 工区 (2期)	R5. 8. 25	18	不検出	2
大熊 3 工区	R5. 8. 30	23	不検出	不検出
大熊 4 工区	R5. 8. 31	32	不検出	不検出
大熊 5 工区	R5. 9. 15	39	不検出	不検出
双葉 1 工区 (2期)	R5. 7. 21	54	不検出	1
双葉 2 工区	R5. 7. 21	58	不検出	不検出
双葉 3 工区	R5. 7. 21	61	不検出	不検出

[検出下限値：1]

(4) 放流水中の有害物質等濃度測定結果

調査項目	単位	双葉①工区(2期) 土壌貯蔵施設	双葉②工区 土壌貯蔵施設	双葉③工区 土壌貯蔵施設	大熊①工区 土壌貯蔵施設	大熊②工区(1期) 土壌貯蔵施設	大熊②工区(2期) 土壌貯蔵施設	大熊③工区 土壌貯蔵施設	大熊④工区 土壌貯蔵施設	大熊⑤工区 土壌貯蔵施設	基準※	
		R6.1.10	R6.1.10	R6.1.10	R6.1.10	R6.1.30	R6.1.30	R6.1.30	R6.1.30	R6.1.10		
一般項目	1 水素イオン濃度	—	7.9	7.7	7.9	7.8	7.3	8.5	8.1	7.8	8.0	5.8以上 8.6以下
	2 生物化学的酸素要求量	(mg/L)	5.5	0.9	25	1.4	0.5	<0.5	0.6	4.2	1.3	60 以下 (河川に放流される場合のみ)
	3 化学的酸素要求量	(mg/L)	60	27	94	44	16	3.8	25	46	42	90 以下 (湖沼及び海域に放流される場合のみ)
	4 浮遊物質量	(mg/L)	1	1	5	18	<1	<1	<1	2	2	60 以下
有害物質項目	1 カドミウム及びその化合物	(mg/L)	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	0.03 以下
	2 シアン化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1 以下
	3 有機リン化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1 以下
	4 鉛及びその化合物	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	0.1 以下
	5 六価クロム化合物	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.5 以下
	6 砒素及びその化合物	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1 以下
	7 水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.005 以下
	8 アルキル水銀化合物	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
	9 ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.003 以下
	10 トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.1 以下
	11 テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.1 以下
	12 1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	3 以下
	13 ジクロロメタン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.2 以下
	14 四塩化炭素	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.02 以下
	15 1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	0.04 以下
	16 1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	1 以下
	17 シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	0.4 以下
	18 1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	0.06 以下
	19 1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.02 以下
	20 チウラム	(mg/L)	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	0.06 以下
	21 シマジン	(mg/L)	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	0.03 以下
	22 チオベンカルブ	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.2 以下
	23 ベンゼン	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1 以下
	24 セレン及びその化合物	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1 以下
	25 ふっ素及びその化合物	(mg/L)	<0.8	<0.8	<0.8	<0.8	<0.8	<0.8	<0.8	<0.8	<0.8	15 以下
	26 ほう素及びその化合物	(mg/L)	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	50 以下
	27 アンモニア、アンモニウム化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	(mg/L)	5	3	9	<2	<2	<2	<2	2	3	200 以下
	28 1,4-ジオキサン	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	0.5 以下
特殊項目	1 ノルマルヘキサン抽出物質含有量	(mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	5 以下(鉱油類) 30 以下(動植物油脂類)
	2 フェノール類含有量	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	5 以下
	3 銅含有量	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	3 以下
	4 亜鉛含有量	(mg/L)	<0.01	<0.01	0.08	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	2 以下
	5 溶解性鉄含有量	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	10 以下
	6 溶解性マンガン含有量	(mg/L)	1.3	11	0.82	1.3	0.43	<0.02	0.03	2.6	1.3	10 以下
	7 クロム含有量	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	2 以下

(備考) 測定方法は、昭和49年9月環境庁告示第64号による。

(※ 「中間貯蔵施設に係る指針」)

## 2 廃棄物貯蔵施設

### (1) 地下水中の放射能濃度

調査地点	調査日	地図番号	分析結果	
			Cs-134	Cs-137
大熊工区	R5.9.15	40	不検出	不検出
		41	不検出	不検出
双葉1工区	R5.9.15	62	不検出	不検出

[検出下限値：1]

### (2) 雨水排水中の放射能濃度

(単位：Bq/L)

調査地点	調査日	地図番号	分析結果	
			Cs-134	Cs-137
大熊工区	R5.9.15	102	不検出	不検出
双葉1工区	R5.9.15	87	不検出	不検出

[検出下限値：1]

## 3 保管場

### (1) 地下水中の放射能濃度

(単位：Bq/L)

調査地点	調査日	地図番号	分析結果	
			Cs-134	Cs-137
寺下東保管場a	R5.8.18	43	不検出	不検出
東平仮設灰保管施設	R5.8.18	44	不検出	不検出
中央台保管場a	R5.8.18	45	不検出	不検出
北磯坂保管場b	R5.7.21	68	不検出	不検出
森ノ内保管場a	R5.7.21	69	不検出	不検出
久保谷地保管場a	R5.7.21	70	不検出	不検出

[検出下限値：1]

## 4 減容化施設

### (1) 雨水排水中の放射能濃度

(単位：Bq/L)

調査地点	調査日	地図番号	分析結果	
			Cs-134	Cs-137
大熊町仮設焼却施設	R5.11.15	103	不検出	不検出
双葉町減容化施設 (その1)	R5.12.13	89	不検出	不検出
双葉町減容化施設 (その2)	R5.12.19	90	不検出	不検出

[検出下限値：1]

### (2) 排ガス中の放射能濃度

(単位：Bq/m<sup>3</sup>)

調査地点	調査日	地図番号	調査項目	分析結果	
				Cs-134	Cs-137
大熊町仮設焼却施設	R5.11.14	42	排水	不検出	不検出
			排ガス	不検出	不検出
双葉町仮設焼却施設 (その1)	R5.12.13	64	排水	不検出	不検出
			排ガス	不検出	不検出
双葉町仮設焼却施設 (その2)	R5.12.19	66	排水	不検出	不検出
			排ガス	不検出	不検出
双葉町仮設灰処理施設 (その1)	R5.12.14	65	排水	不検出	不検出
			排ガス	不検出	不検出
双葉町仮設灰処理施設 (その2)	R5.12.20	67	排水	不検出	不検出
			排ガス	不検出	不検出

[検出下限値：1]

5 研究施設

(1) 空間線量率

調査地点	調査日	地図番号	測定時刻	調査結果
飛灰洗浄処理 技術等実証施設	R5. 10. 20	104	13:41	0.26
	技術実証フイールド	105	11:32	0.42

(単位：μSv/h)

(2) 大気浮遊じん中の放射能濃度

調査地点	調査日	地図番号	分析結果	
			Cs-134	Cs-137
飛灰洗浄処理 技術等実証施設	R5. 10. 20	104	不検出	不検出
	技術実証フイールド	105	不検出	不検出

(単位：mBq/m<sup>3</sup>)

[検出下限値：5]

6 敷地境界

(1) 空間線量率

調査地点	調査日	地図番号	測定時刻	調査結果
大熊町東大和久	R5. 10. 27	78	12:05	0.45
	R6. 2. 9		11:08	0.43
	R5. 10. 27		11:15	0.21
双葉町陣場下	R6. 2. 9	77	10:17	0.19

(単位：μSv/h)

(2) 大気浮遊じん中の放射能濃度

調査地点	調査日	地図番号	分析結果	
			Cs-134	Cs-137
大熊町東大和久	R5. 10. 27	78	不検出	不検出
	R6. 2. 9		不検出	不検出
	R5. 10. 27		不検出	不検出
双葉町陣場下	R6. 2. 9	77	不検出	不検出

(単位：mBq/m<sup>3</sup>)

[検出下限値：5]

## 7 河川

## (1) 河川水中の放射能濃度

(単位：Bq/L)

調査地点	調査日	調査項目	地図番号	分析結果	
				Cs-134	Cs-137
夫沢川	R5.12.4	上流	71	不検出	不検出
		下流		不検出	不検出
熊川	R5.11.20	上流	72	不検出	不検出
		下流		不検出	不検出
小入野川	R5.11.22	上流	73	不検出	不検出
		下流		不検出	不検出
細谷川	R5.11.29	上流	74	不検出	不検出
		下流		不検出	不検出
陣場沢川	R5.11.22	上流	75	不検出	不検出
		下流		不検出	不検出
前田川	R5.12.4	上流	76	不検出	不検出
		下流		不検出	不検出

[検出下限値：1]

## (2) 河川底質中の放射能濃度

(単位：Bq/kg乾)

調査地点	調査日	調査項目	地図番号	分析結果※	
				Cs-134	Cs-137
夫沢川	R5.12.4	上流	71	115 (20)	6,600 (15)
		下流		不検出 (10)	240 (9)
熊川	R5.11.20	上流	72	不検出 (10)	230 (8)
		下流		不検出 (9)	360 (9)
小入野川	R5.11.22	上流	73	72 (19)	4,700 (16)
		下流		95 (22)	5,300 (21)
細谷川	R5.11.29	上流	74	62 (19)	3,600 (16)
		下流		不検出 (12)	1,300 (11)
陣場沢川	R5.11.22	上流	75	13 (9)	500 (9)
		下流		不検出 (14)	780 (12)
前田川	R5.12.4	上流	76	不検出 (11)	700 (9)
		下流		不検出 (10)	89 (10)

※ ( ) 内の数値は検出下限値を示す。

# 中間貯蔵施設 モニタリング位置図

